

令和7年 第6回 武豊町教育委員会 会議録

開催日 令和7年6月12日(木)

場 所 武豊町役場 全員協議会室

出席委員の氏名

教 育 長 榊原 寛二

教育長職務代理者 浅野俊太郎

委 員 鋤柄佐千子

委 員 森田 教夫

委 員 堤田 綾子

出席職員の氏名

教 育 部 長 長澤 成江

生涯学習スポーツ課長兼中央公民館長 横田 覚

歴史民俗資料館長 奥野 真光

給食センター所長 青木 隆

学校教育指導主事 小田島 健

学 校 教 育 課 長 森田 光一

町 民 会 館 事 務 長 森田 明男

生涯学習スポーツ課課長補佐 神谷 芳美

学校教育課課長補佐 小坂井絵美

学校教育指導主事 石田 貴之

：欠席者

1. 開会 午後1時30分

2. 開会宣言並びに令和7年第5回定例会 会議録の承認

(教育長) 出席委員4名を確認し、会議の成立及び第6回定例会の開会を宣言します。

(教育部長) 次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

(教育部長) 特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

(教育部長) それでは教育長報告をお願いします。

3. 教育長報告

- 5月 8日(木) ・ 定例教育委員会
- ・ 県町村教育長会定期総会(三の丸庁舎)
- 5月11日(日) ・ 知多中部学童部夏季大会(兼 中日少年野球大会予選)開会式
- 5月12日(月) ・ 各校長との人事面談(15日)
- 5月13日(火) ・ 全国町村教育長会定期総会(14日まで)
- 5月15日(木) ・ 学校環境研究会(校務主任会議)
- 5月16日(金) ・ 校長教委管理職会
- ・ 多忙化解消プラン策定委員会

- ・知多地域公共図書館連絡協議会
- ・町PTA連絡協議会 森田委員
- 5月18日（日）・町民茶会と諸流いけばな展
- 5月20日（火）・県社会教育委員連絡協議会東尾張支部総会・講演会
- 5月22日（木）・知教協 浅野委員
- 5月24日（土）・公民館まつり
- 5月29日（木）・学校訪問（富貴小） 森田委員、堤田委員
- 6月 3日（火）・学校運営研究会
- 6月10日（火）・学校訪問（衣浦小） 森田委員、鋤柄委員
- 6月11日（水）・第1回知多地区家庭教育推進協議会
- 6月12日（木）・町定例教育委員会
- ・学校予算ヒアリング

（教育部長） 議事進行を教育長にお願いします。

4. 議 事

（教育長） 議案第14号「令和7年第2回武豊町議会定例会の議題」について、事務局より説明をお願いします。

議案第14号「令和7年第2回武豊町議会定例会の議題」について

（給食センター所長） 資料1—①、②の説明

学校給食センターの建築工事及び電気設備工事にかかる請負契約について、いずれも工事にかかる予定価格が5000万円以上となることから、地方自治法の規定に基づき、教育委員会において、意見を求めるものである。

（教育長） 今の件で、ご質問等はございますか。

（教育長） ご意見・ご質問がないということで、採決に入ります。議案第14号について、原案のとおり承認することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

（教育長） 本案を承認可決することといたします。

（教育長） それでは、議案第15号「武豊町民会館運営委員会委員(案)」について、事務局の説明をお願いします。

議案第15号「武豊町民会館運営委員会委員(案)」について

(町民会館長) 資料2の説明

令和6年4月1日から2年の任期で委嘱した委員の内、充て職で今年度担当が変わった方へ残りの任期分を委嘱する。また、婦人会が解散したため、婦人会から充て職で委員となっていた方の委嘱を解除した。

(教育長) 今の件で、ご質問等はございますか。

(教育長) ご意見・ご質問がないということで、採決に入ります。議案第15号について、原案のとおり承認することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは、議案第16号「武豊町学校給食センター運営審議会委員(案)」について、事務局の説明をお願いします。

議案第16号「武豊町学校給食センター運営審議会委員(案)」について

(給食センター所長) 資料3の説明

名簿にある計13名を委員として委嘱する。任期は令和7年7月1日から令和9年6月30日までの2年間である。

(教育長) 今の件で、ご質問等はございますか。

(教育長) ご意見・ご質問がないということで、採決に入ります。議案第16号について、原案のとおり承認することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは、議案第17号「武豊町いじめ問題専門委員会委員(案)」について、事務局の説明をお願いします。

議案第17号「武豊町いじめ問題専門委員会委員(案)」について

(指導主事) 資料4の説明

5名の委員の内、4名を再任、1名の臨床心理士を新任として委嘱する。

(教育長) 今の件で、ご質問等はございますか。

(教育長) ご意見・ご質問がないということで、採決に入ります。議案第17号について、原案のとおり承認することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは、議案第18号「武豊町教育委員会 点検評価委員会委員(案)」について、事務局の説明をお願いします。

議案第18号「武豊町教育委員会点検評価委員会委員(案)」について

(指導主事) 資料5の説明

一般公募をしたところ、2名の応募があり、今年度は6名を委嘱する。そのうち新任は、一般公募の方を含めて4名である。

(教育長) 今の件で、ご質問等はございますか。

(教育長) ご意見・ご質問がないということで、採決に入ります。議案第18号について、原案のとおり承認することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは議事を終了し、進行を教育部長をお願いします。

5. 報告事項

(教育部長) 続いて、報告事項に移ります。

(1) 令和7年6月定例議会一般質問要旨について

(教育部長) 配布資料の説明

・中学校の給食費無償化について

子育て世帯の負担軽減施策として実施を目指すもの。年間約8000万円の財政負担となる。実施時期は、新たなまちづくりの施策とのバランスを取り判断する。

・中学校ブレザー購入支援について

中学入学時における子育て世帯の経済的負担軽減を図るため実施を目指すもの。実施方法の検討、制服販売業者との調整など体制を整えば、令和8年度新入学生からの支援実施を目指す。

・いじめ不登校問題について

寝屋川モデルを参考としたいじめ対応は、寝屋川市を視察し、具体的な取り組みを検討し早い時期の実現を目指す。フリースクールの導入については、本町の児童生徒のフリースクールの利用状況を勘案する中で町としてできる支援を進めていく。

- ・ICT環境を活用して児童生徒が多様な学びを選べるよう今後の具体策について
ICT 支援員等による教員の更なるスキルアップと新たに導入したソフトの効果的な活用を図り、情報共有をすすめる。また、これまでの不登校児童生徒など個別にあった学びの場の選択が可能となる取り組みの周知を進めて効果的な活用につなげる。
- ・コミュニティスクールの推進について
令和6年度に衣浦小学校をモデル校としてスタートし今年度は緑丘小学校で導入準備を進め、今後、数年かけ全校への導入を目指している。
- ・中学生徒制服以外の隠れ負担金について
制服以外で保護者負担の教育に係る経費としては、ドリルやテストなどの補助教材、ファイルやノートなどの消耗品、上靴や体操服などの費用がある。

(2) 令和7年度武豊町青少年健全育成推進町民大会について

(生涯学習スポーツ課課長補佐) 資料6の説明

- ・7月5日(土) 令和7年度武豊町青少年健全育成推進町民大会と第75回武豊町社会を明るくする運動推進大会を開催。オンライン配信も実施。

(3) 公民館まつり実績報告について

(生涯学習スポーツ課課長補佐) 資料7の説明

- ・5月24日(土)・25日(日) 第48回公民館まつりを開催。2日間で9190人の方が来場し、公民館で活動する団体が日ごろの成果を発表するよい機会となった。

(4) 第32回湿地サミット in 武豊について

(歴史民俗資料館長) 資料8の説明

- ・7月26日(土) 今回の湿地サミットは、湿地関係者だけではなく、湿地を守る必要性を多くの方に知ってもらうため、一般公開をする。

(5) 学校の近況について

(指導主事) 配付資料の説明

- ・各校の様子や学校行事等について ・宿泊行事実施状況

(6) 当面する行事予定について

(指導主事) 資料9について説明(6月～9月)

6. その他

(1) 町民会館より

・各種事業について 配付資料

(2)生涯学習スポーツ課より

・福寿大学について 資料10

(教育部長) それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

(教育委員)

- ・先日、アウトリーチで武豊小学校を訪問しました。チェロとピアノの演奏も大変良かったです。講師の方たちが小学生に向けてわかりやすくお話をされていて、子どもたちも楽しい時間を過ごすことができたと思います。
- ・新聞でスマホ中毒の記事を読みました。スマホ中毒は誰の影響によるもののでしょうか。商業施設に行くと、ベビーカーに乗っている子どもが、親のスマートフォンで動画を見ている姿をよく見かけます。その子どもが大きくなったときに、自分のスマートフォンで動画を見たり、ゲームをしたりしていたら、周りの人たちからスマホ中毒と言われると思います。その子たちがスマホ中毒を起こしている加害者なのか、それともそういう環境の中で育ってきた被害者なのか、新聞記事を読んで考えさせられました。学校では、一人一台タブレット端末があり、ICT教育が推進されています。しかし、ICT教育を一旦立ち止まっている国もあると聞きました。いろいろなことがタブレット端末でできるようになったこともあり、子どもたちは字を書く機会が減りました。様々な視点からも、ICT教育を考える時期なのではないかと思っております。
- ・同じく新聞の記事で読みましたが、岡崎の元教員が昨年の8月に開設したサイト「先生市場」の紹介がありました。先生の負担を減らしたいとの思いで、授業で活用できそうな教材を共有できるそうです。作成したスライド等を共有することができ、小中学校の全ての教科、単元がそろっているそうです。先生方にも、授業に役立てていただけたらと思います。

(教育委員)

- ・東京都立川市の小学校で、男2人が校内で暴れて教員に暴行を加えるという報道がありました。過去にも、大阪教育大学附属池田小学校で児童、教員の方23名ぐらいが殺傷されたという事件もありました。今回の事件の背景の詳細はわかりませんが、暴力は許されない行為です。開かれた学校の実現と、子どもたちの安全安心に通える学校の両立は難しい課題ではありますが、改めて考えていただきたいと思います。後の新聞報道で、先生や子どもたちが緊迫した状況の中で対処したことを知りました。怪我をされた先生もおられますが、子どもたちに危害が及ばず安心しました。と同時に、不安と恐怖にさらされた子供たちは大変ショックを受けていると思います。先生方も含めて心のケアが必要であると思いました。
- ・町内の小学校、中学校でもマニュアルに沿って避難訓練を行っていると思いますが、訓練でできなかったことは、本番でもできないという言葉をよく聞きます。日頃から、火災や地震の避難訓練などを通して、非常時に対する心構えをもつことは、自分の身を守る上でとても大切なことだと思います。

- ・富貴小学校と衣浦小学校へ学校訪問に行きました。子どもたちに興味が湧くように趣向を凝らした授業の進め方をしていたことが斬新でとても印象的でした。また、あるクラスでは、先生が子どもにプリントを渡した時に、ありがとうと先生に伝える子どもの姿、子どもたち同士で前から後ろの席にプリントを渡す時に、後ろの席の子が前の席の子にありがとうと伝えている姿、感謝の気持ちを伝え合う姿にととても感心をいたしました。これからの時代を担う子どもたちの成長をこれからも見守っていきたいと思いました。

(教育委員)

- ・私も衣浦小学校を訪問しました。子どもたちが上手にタブレットを使っている姿がとても印象的でした。算数では、条件がいくつか示された中で、どのようなルートで行くとその条件に合うのかを考える授業がありました。タブレットがなければ、試行錯誤しながら頭の中で考え、その考えをノートに整理しながら課題を解決していくと思いますが、タブレットがあることで思考を簡単に整理することができてしまいます。子どもたちは楽しそうに取り組んでいましたが、どれくらい理解しているのだろうと気になりました。タブレットは使い方によっては、効率よくできる便利な道具ではあるとは思いますが、一方で、考えて頭の中で整理するという経験も必要だと感じました。
- ・特別支援学級の授業を見させていただきました。一生懸命に取り組んでいる子どもたちの様子を見て、日頃の先生たちの支援が充実しているのだと感じました。これからも、子どもたちの状況を把握し、充実した支援を継続していただきたいと思います。

(教育委員)

- ・各学校のホームページを拝見すると、警察の方による薬物乱用防止の話、一般企業の方による出前授業、地域の方々と草取りをしている様子、子どもたちが武豊町の消防署へ訪問する様子、図書館へ見学に行っている様子、地域の田んぼで行う田植えの授業など、子どもたちのいろいろな姿を知ることができました。子どもたちが様々な職種や年齢の大人に出会い、学ぶことで思考が広がり、子どもたちの心が豊かになります。この広がりが、子どもたちにとってとても大切なことだと思います。それは、武豊町が進めている、コミュニティスクールの推進にもつながります。
- ・蒸し暑さが増していく5月の連休明けは、1番体力が奪われる時期なので、しっかりと休息が取れるようにしてほしいです。子どもたちと先生方が安全で健康な生活できるように、管理職の先生方にはケアをしていただけたらと思っています。

(教育部長) ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

(一同) ありがとうございました。

令和 年 月 日

署 名

.....

.....

.....

.....

.....

作成者 小田島 健